



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

INDEX

・日本養鶏協会 第71回定時総会開催のお知らせ	1
・成鶏更新・空舎延長事業の円滑な実施について	2
・令和2年度2次補正予算事業「経営継続補助金」について	3
・畜産物輸出促進協議会 鶏卵輸出部会 第6回通常総会 開催	7
・中央鶏卵規格取引協議会からのお知らせ	7
・鶏卵公正取引協議会からのお知らせ	9
・配合飼料供給価格の動向	9
・統計データ	10
・協会活動報告	11

一般社団法人日本養鶏協会 第71回定時総会 開催



齋藤利明会長挨拶

令和2年6月24日（水）東京・大手町 サンケイプラザにおいて、日本養鶏協会第71回定時総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症等諸般の情勢を踏まえ、可能な限り少人数の出席者での開催となりました。

冒頭、齋藤利明会長の挨拶後、筆頭副会長である杉原勲議長のもと、令和元年度事業報告、令和2年度事業計画及び収支予算の報告がなされ、下記第1号～第3号議案が原案通り可決されました。第3号議案では岡地啓之氏（愛知県農林水産局畜産振興監兼畜産課長）が理事に選任されております。

第1号議案 令和元年度計算書類等に関する件（公益目的支出計画実施報告も含む）

第2号議案 令和2年度会費の賦課及び徴収方法に関する件

第3号議案 理事1名の選任に関する件



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

成鶏更新・空舎延長事業の円滑な実施について

令和2年5月18日成鶏更新・空舎延長事業が発動となりました。事業参加の皆様には速やかに申請書類をご提出いただき誠にありがとうございます。引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

本年度より、奨励金単価、様式等が一部変更になりましたので申請の際には、令和2年5月20日付で発送しました「令和2年度成鶏更新・空舎延長事業についてのご案内」にて内容をご確認ください。

なお、成鶏の食鳥処理場への出荷に当たっては、食鳥処理場への出荷集中による過重労働等にならないようにするとともに、輸送の過密化や食鳥処理場での保管の長時間化を避けられるよう、食鳥処理業者と十分に調整の上、計画的に出荷していただきますようお願いいたします。

安定基準価格(日ごと)が161円/kgを上回り発動終了となった際の事業対象につきましては、発動終了の前日までに「成鶏更新・空舎延長事業参加に係る成鶏の出荷計画申込書」にて食鳥処理場へ申込みを済ませていること及び、発動終了日から起算して30日後までに食鳥処理場にて食鳥処理された成鶏が条件となります。また、対象鶏舎への再導入に当たっては空舎日数により奨励金単価が変わることから、万が一、導入初日が変更となった際には支払い奨励金の差額を返納いただく場合もございますので十分にご留意ください。

【実績書類提出について】

提出のタイミング：対象鶏舎への再導入後、並びに奨励金入金確認後

留意点：成鶏更新・空舎延長事業実施状況報告書（別紙様式第6号）の書き方下記参照
提出物：

1. 成鶏更新・空舎延長事業実施状況報告書（別紙様式第6号）
2. 成鶏更新・空舎期間計画兼実績（別紙1）
3. 対象鶏舎へのひな導入がわかるもの（納品書等）
4. 対象鶏舎ごとの導入時の写真（日付入り）

■別紙様式第6号の書き方

2 事業に係る精算額

(単位：円)

交付決定額	既受領額	精算額
① 協会から通知された金額	② 口座に振込された金額	①から②を引いた金額

別紙様式第6号
令和 年 成鶏更新・空舎延長事業実施状況報告書
令和 年 月 日

一般社団法人 日本養鶏協会
会 長 殿

住 所
法人名
所在地
法人の代表者名

成鶏更新・空舎延長計画により成鶏更新・空舎延長を実施したので、成鶏更新等
経営安定対策事業実施方法第2条の2の(9)に基づき下記のとおり報告します。

記

「精算」のとり方

2 事業に係る精算額 (単位：円)

交付決定額	既受領額	精算額

3 交付金額
①事業対象鶏舎ごとのひなの導入時の写真
②別紙1 成鶏更新・空舎計画兼実績



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

令和2年度2次補正予算事業「経営継続補助金」について

農林水産省の新型コロナウイルス感染症対策関連事業として、令和2年度の2次補正で事業費約200億円の経営継続補助金が、特に中小規模の農林水産漁業者のコロナ対策として措置されました（農林漁業者のみなさまへ（P.5）参照）。

事業申請の必要条件として、事業実施主体の全国農業会議所と委託契約を締結し（農協法による組合等はその限りではない）「支援機関」に指定された組織が事業申請者（生産者）と伴走し確認書を発行することが必須です。

日本養鶏協会は、「支援機関」に中央の情報を提供するなど積極的に側面支援をし、現地事情に詳しい道府県養鶏協会等に対して「支援機関」の指定を受けることを勧めてきました（支援機関リスト参照）。

この事業に興味のある生産者の方は、最寄りの農協、農業経営相談所、「支援機関」にお問い合わせください。

■ 農林水産省-経営継続補助金

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/keizoku.html>

■ 経営継続補助金の概要

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/keizoku-5.pdf>

■ 経営継続補助金の Q&A

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/keizoku-19.pdf>

支援機関リスト

■ 県養鶏協会

組織の名称	所在地・連絡先
山形県養鶏協会	〒990-0042 山形県山形市七日町 3-1-16 (公社)山形県畜産協会内 TEL : 023-634-8108 FAX : 023-615-7161
茨城県養鶏協会	〒310-0022 茨城県水戸市梅香 1-2-56 (公社)茨城県畜産協会内 TEL : 029-225-6697 FAX : 029-225-6718
群馬県養鶏協会	〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310JAビル 3階 (公社)群馬県畜産協会内 TEL : 027-220-2371 FAX : 027-220-2372
埼玉県養鶏協会	〒360-0102 埼玉県熊谷市須賀広 784 TEL : 048-536-5281 FAX : 048-539-1011
(一社)神奈川県畜産会養鶏部会	〒235-0007 神奈川県横浜市磯子区西町 14-3 (神奈川県畜産センター内) TEL : 045-761-4191 FAX : 045-759-1162



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

組織の名称	所在地・連絡先
岐阜県養鶏協会	〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 県福祉・農業会館（一社）岐阜県畜産協会内 TEL : 058-273-9205 FAX : 058-278-0068
(一社)愛知県養鶏協会	〒440-0858 豊橋市つつじが丘 3-4-1 TEL : 0532-61-3185 FAX : 0532-61-3186
三重県養鶏協会	〒514-0003 三重県津市桜橋 1-649 農業共済会館 1階（一社）三重県畜産協会内 TEL : 059-213-7513 FAX : 059-227-1380
和歌山県養鶏協会	〒640-8331 和歌山市美園町 5-1-1 和歌山県 JAビル（公社）畜産協会わかやま内 TEL : 073-426-8133 FAX : 073-435-2118
滋賀県養鶏協会	〒523-0896 滋賀県近江八幡市鷹飼町北 4-12-2（一社）滋賀県畜産振興協会内 TEL : 0748-33-4345 FAX : 0748-33-4329
香川県養鶏協会	〒760-0023 香川県高松市寿町 1-3-6 香川県 JAビル 5階（公社）香川県畜産協会内 TEL : 087-825-0284 FAX : 087-826-1098
山口県養鶏協会	〒753-8501 山口県山口市滝町 1-1（山口県畜産振興課内） TEL : 083-933-3436 FAX : 083-933-3449
(一社)宮崎県養鶏協会	〒880-0806 宮崎県宮崎市広島 1-13-10 畜産会館内 TEL : 0985-29-4375 FAX : 0985-29-5418
福岡県養鶏協会	〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 13-5 福岡県吉塚合庁 6階 TEL : 092-409-9083 FAX : 092-409-9084
長崎県養鶏協会	〒850-0862 長崎市出島町 10-15（日新ビル 3階） TEL : 095-825-4575 FAX : 095-825-4575
沖縄県養鶏協会	〒900-0025 沖縄県那覇市壺川 2-9-1JA 会館 4階（JA おきなわ農業振興本部畜産部内） TEL : 098-831-5170 FAX : 098-853-9385

■ 鶏卵販売農協等専門農協

組織の名称	所在地・連絡先
神奈川県中央養鶏農業協同組合	〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増 1000 TEL : 046-281-1082 FAX : 046-281-4430
豊橋市養鶏農業協同組合	〒440-0858 愛知県豊橋市つつじが丘 3-4-1 TEL : 0532-61-3185 FAX : 0532-61-3186
徳島県養鶏販売農業協同組合	〒770-8054 徳島市山城西二丁目 74 NOSAI 徳島会館 3階 TEL : 088-623-1263 FAX : 088-622-5507
児湯養鶏農業協同組合	〒889-1401 宮崎県児湯郡新富町大字日置 2930 TEL : 0983-33-2141 FAX : 0983-33-1583
長崎県鶏卵事業農業協同組合	〒850-0862 長崎市出島町 10-15（日新ビル 3階） TEL : 095-825-4575 FAX : 095-825-4575
長崎県養鶏農業協同組合	〒852-8134 長崎県長崎市大橋町 3-26 TEL : 095-848-7677 FAX : 095-848-7618
マルイ農業協同組合	〒899-0297 鹿児島県出水市平和町 225 TEL : 0996-63-0530 FAX : 0996-63-7662



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

農林漁業者のみなさまへ

経営継続補助金



○目的

新型コロナウイルス感染症の影響を克服するため、感染拡大防止対策を行いつつ、販路の回復・開拓、生産・販売方法の確立・転換などの経営継続に向けた農林漁業者の取組を支援します。

○対象者 **農林漁業者（個人・法人）**

※常時従業員が20人以下

※支援機関（裏面）の支援を受けることが必要です。

○補助上限額

・単独申請	150万円
・グループ（共同）申請	1,500万円

< 補助の対象となる経費 > （単独申請の例）

① 経営継続に関する取組に要する経費

- ① 機械装置等費
- ② 広報費・展示会等出展費
- ③ 旅費
- ④ 開発・取得費
- ⑤ 雑役務費
- ⑥ 借料
- ⑦ 専門家謝金・専門家旅費
- ⑧ 設備処分費
- ⑨ 委託費・外注費

補助率 **3/4**
補助上限額 **100万円**

② 感染拡大防止の取組に要する経費

- ① 消毒費用
- ② マスク費用
- ③ 清掃費用
- ④ 飛沫対策費用
- ⑤ 換気費用
- ⑥ その他の衛生管理費用
- ⑦ PR費用

補助率 **定額**
補助上限額 **50万円**

- ・使用目的が本事業の遂行に必要なものと明確に特定できる経費
- ・令和2年5月14日以降に発生し、事業期間中（原則、令和2年12月末まで）に支払が完了した経費
- ・証拠資料等によって支払金額が確認できる経費



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

補助要件

「①経営の継続に関する取組」の補助対象経費の1/6以上を次のいずれかに充てる必要があります。

A 接触機会を減らす生産・販売への転換に要する経費

- (例1) 作業員間の接触を減らすための省力化機械等の導入 (※)
- (例2) 作業員間の距離を広げるための作業場や倉庫等におけるスペース統合やレイアウト変更
- (例3) 人と人との接触機会を減らす販売方法 (ネット販売、無人販売など) の開始

B 感染時の業務継続体制の構築に要する経費

- (例1) 人員削減等に備えた「事業継続計画」の策定
- (例2) Web会議システムの導入

※ 接触機会を減らす省力化機械等の例



農薬散布用ドローン



野菜苗移植機



発情発見装置



果実等自動選別機



漁船用高機能無線機

「支援機関」が農林漁業者の申請や事業の実施をサポートします。

「支援機関」に指定される予定の機関

- 農協・農業協同組合連合会
- 森林組合・森林組合連合会
- 漁協・漁業協同組合連合会
- 農業経営相談所
- 6次産業化サポートセンター

<スケジュール>

- ★ 申請開始 6月29日
- ★ 一次受付締切 7月29日
- ★ 採択通知 8~9月頃 (予定)
- ★ 実績報告期限 R3年1月末



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

畜産物輸出促進協議会 鶏卵輸出部会 第6回通常総会 開催

令和2年6月30日15:00より、日本養鶏協会・5階会議室において、鶏卵輸出部会第6回通常総会が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス蔓延という状況に鑑み、極力部会長への委任状をいただく形式により、少人数の参集により実施しました。

冒頭、落水部会長より「鶏卵需給を考えた場合、国産鶏卵の自給率は高く、一人当たりの鶏卵消費量もすでに世界的に高水準です。将来的に日本の人口が減少していくことを考えますと、国内需給はもちろん重要な要素ですが、やはり価格の安定化ということを考えますと今後輸出も視野に入れて、これを推進していくことが業界の大きな課題ではないかと認識しております。現在鶏卵輸出促進関係の4つの事業が走っておりますが、今はコロナの影響により、これら事業の本領である海外に向けた展開は当面難しい状況ですが、そうした中であっても最大限の効果が上がるよう、引き続き頑張っていきたいと思っております。」と挨拶があり、その後議事については「第1号議案 令和元年度事業報告及び計算書類に関する件」、「第2号議案 令和2年度事業計画案に関する件」、「第3号議案 令和2年度収支予算案に関する件」全て可決され、正式に令和2年度の事業がスタートしました。

中央鶏卵規格取引協議会からのお知らせ

「令和2年度・鶏卵規格取引研修会」申込受付中です

日鶏協ニュース4月号でご案内しましたが、令和2年度の鶏卵規格取引研修を開催します。

鶏卵規格取引要綱（農林水産事務次官通知）に基づき、新たに鶏卵の格付け責任者（卵重計量責任者）となる方及び格付け責任者の指導を行う方は、本研修を受講ください。また、鶏卵に係る皆様で、参加ご希望の方も受講できます。



昨年度研修会（東京会場）の様子

定員は3密を避けるため、当初の予定定員より大幅に減少することが見込まれますので、申し込みはお早めをお願いします。



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

1. 日時・場所・定員

①東京会場 9月11日(金) 10:00~16:30 (於) 馬事畜産会館 当初定員 90人

②京都会場 9月25日(金) 10:00~16:30 (於) 京都 JA 会館 当初定員 70人

※京都会場は、京都リサーチパークを予定していましたが、3密対策で会場が手狭になったため、
(株) 京都 JA 会館(京都市南区東九条西山王町1)に変更いたします。

2. カリキュラム(予定)

①鶏卵を巡る情勢について

②鶏卵のサステナビリティについて

③GPセンターのHACCPと衛生管理について

④景品表示法の概要と留意すべき事項について

⑤食品表示法・基準の概要、栄養成分表示について

⑥鶏卵の表示について(鶏卵公正取引規約の概要)

(講師は農水省、消費者庁など各分野の専門の皆様をお願いする予定です)

3. 受講申込み・受講費用

①受講希望者は、[申込書](https://www.jpa.or.jp/chuo_root/r02moushikomi.pdf) (https://www.jpa.or.jp/chuo_root/r02moushikomi.pdf) に
受講希望地(東京会場、京都会場)を選択のうえ、受講者氏名等を記入し、中央鶏卵規格取引協
議会事務局までお送り下さい。(FAX可)


②受講費用: 20,000円(テキスト、昼食費含む)

③申込み期限

(1) 東京会場: 8月21日(金)

(2) 京都会場: 9月4日(金)

期限内であっても受講者が定員に達し次第、受付を締め切ります。

中央鶏卵規格取引協議会 事務局		担当: 重本、田淵
E-mail	teritama@jpa.or.jp	
Tel	03-3297-5516	
Fax	03-3297-5519	
Web	https://www.jpa.or.jp/chuo_root/	



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

鶏卵公正取引協議会からのお知らせ

第11回通常総会が開催されました

令和2年6月23日(火)14時から鶏卵公正取引協議会第11回通常総会が、馬事畜産会館で開催されました。

新型コロナウイルス感染対策のため、必要最低限の議事を、できるだけ少人数で開催するという趣旨に基づき、基本的に会員の皆さまには議決権委任の形式で開催されました。

議案としては、令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画・収支予算、理事・監事の選任について協議され、それぞれ議決されました。

新任理事として、杉原勲氏、浅木仁志氏（養鶏協会）、米山大介氏（卵業協会）、杉原健一氏（日鶏連）、新任監事として、林共和氏（全鶏会議）が選任されました。

新役員については、通常総会後開催の第2回理事会（書面開催）で、会長、副会長、専務理事を選任中です。決定し次第、協議会のWEBサイトでお知らせします。



彦坂会長（開催当時）の冒頭挨拶の様子

配合飼料供給価格の動向

令和2年7～9月期の配合飼料供給価格については、飼料情勢・外国為替情勢等を踏まえ、令和2年4～6月期に対し、全国全畜種総平均トンあたり約1,000円値下げすることを決定しました。

なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なります。

（単位：円/トン当たり）

区分	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
令和2年	↑ 700	▼ 800	▼1000	—
令和元年	↑ 500	▼ 850	▼ 400	▼ 650
平成30年	↑1,500	↑1,100	↑1,550	▼ 800
平成29年	↑1,950	↑ 700	▼1,100	▼ 400
平成28年	▼ 700	▼3,700	▼ 800	▼1,650

出典：全国農業協同組合連合会（JA全農）「配合飼料供給価格」



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

統計データ

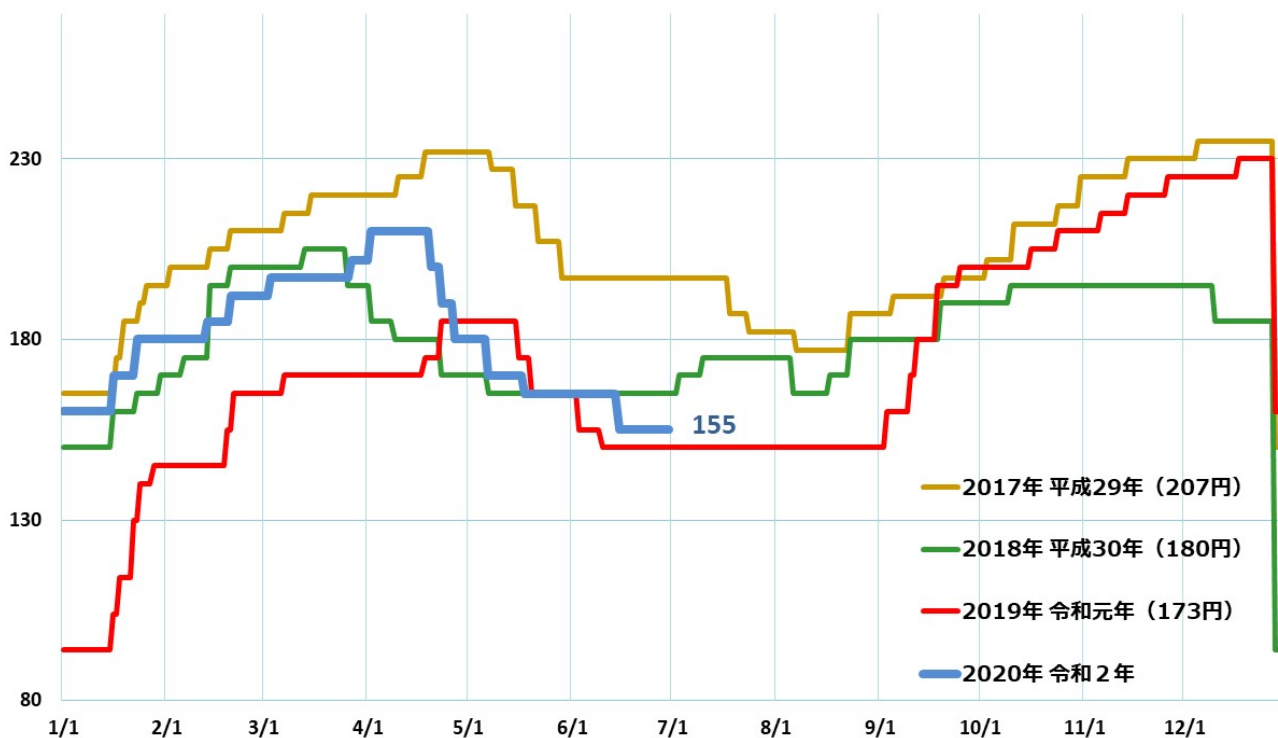
鶏卵相場動向 — 過去 10 年間の 6 月相場 東京全農Mサイズ 円/ kg

	平均値	高値	安値
平成23年	190	223	179
平成24年	161	183	154
平成25年	155	178	147
平成26年	199	218	189
平成27年	223	248	214
平成28年	197	218	189
平成29年	197	215	191
平成30年	165	183	159
令和元年	151	173	144
令和2年	160	185	149
平均値	180	202	172

令和2年6月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）は、高値(185 円)は平均値（202 円）を 17 円下回り、安値(149 円)は平均値（172 円）を 23 円下回っています。



鶏卵相場推移 2017 年～2020 年 東京全農Mサイズ 円/ kg



6月の相場は月初の165円から月末155円で終わっています。
成鶏更新継続中であり、今後の動向につき注視が必要です。



2020

日鶏協ニュース

令和2年7月
一般社団法人 日本養鶏協会

鶏卵関係主要計数 — 令和2年4月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)		配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
			成 鶏 用		一人当たり		東京全農M	
	数量(千羽)	前年比	数量(千ト)	前年比	数量(グラム)	前年比	前年	本年
元年 5月	9,363	93.3%	498	99.2%	901	93.4%	165	173
6月	8,292	89.5%	457	94.8%	919	101.2%	165	151
7月	9,843	99.0%	491	110.0%	892	105.7%	173	150
8月	7,964	91.3%	456	93.4%	870	101.9%	172	150
9月	8,956	100.7%	449	100.3%	866	98.1%	184	179
10月	8,966	89.9%	496	98.8%	928	101.6%	194	204
11月	9,593	99.0%	489	98.1%	880	97.7%	195	219
12月	8,868	101.8%	526	99.3%	917	98.2%	188	227
2年 1月	10,152	104.6%	482	99.5%	827	93.9%	121	170
2月	8,509	102.6%	473	102.0%	926	112.0%	152	185
3月	10,112	112.4%	499	100.8%	1,014	110.9%	169	197
4月	9,292	100.7%	501	99.5%	1,036	115.2%	174	202
1年間合計 平均(%)	109,910	98.7%	5,817	99.6%	10,976	102.5%	171(平均)	184(平均)

- ・雛餌付羽数は、9,292千羽（前年比100.7%）と前年比0.7%増となりました。
- ・配合飼料出荷量は、501千トン（前年比99.5%）と前年比0.5%減です。
- ・鶏卵の家計消費量は、1,036グラム（前年比115.2%）と前年比15.2%増となっています。
- ・鶏卵相場は、前年平均の28円高を示しました。

協会活動報告

鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)

- ①価格差補填事業の事業参加者との契約数量（トン/月当たり）

平成28年度	164,846
平成29年度	162,353
平成30年度	169,171
令和元年度	167,141

令和2年度補填基準価格 183円/kg

令和2年度安定基準価格 161円/kg



日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内（5階）

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日：2020年7月2日

編集・発行責任者：浅木 仁志(info@jpa.or.jp)